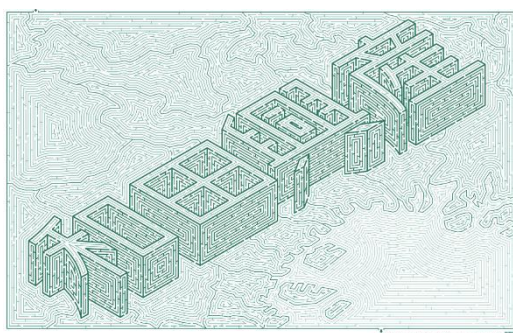
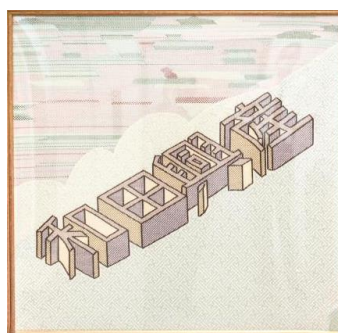


## 和田興産の超・難解巨大迷路広告が 南部菱刺しの作品になりました！

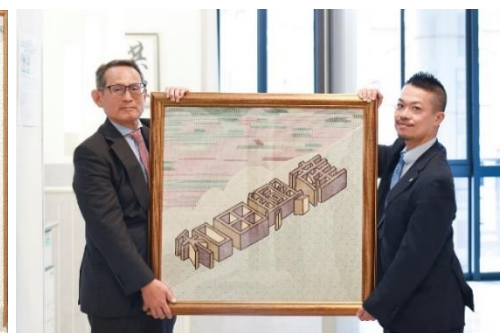
和田興産株式会社(所在地:神戸市中央区、代表取締役社長:溝本俊哉)が2020年3月21日の産経新聞に掲載した超・難解巨大迷路広告を見て、広島県福山市の宇田徳子さんが南部菱刺しの作品を制作し、当社に贈呈してくださいました。作品は本社の1階に展示しております。



<作品の元となる「超・難解巨大迷路広告」>



<宇田さんの作品>



(左)代表取締役社長 溝本俊哉 (右)代表取締役会長 和田剛直

### ■ 超・難解巨大迷路広告

2020年3月21日の産経新聞に掲載された当社の新聞広告(30段)。

知名度のある分譲マンションブランド「ワコレ」以上に社名の「和田興産」の認知度もより一層高めたいという思いから制作を開始。より多くの人に社名を印象付けるために「和田興産」という4文字と事業の中心地域である兵庫県及び阪神間の地形を生かした超・難解巨大広告を、産経新聞の見開き1ページ全面を使い掲載しました。

掲載当時は新型コロナウイルス感染拡大の影響でステイホームが提唱されていたため、「おうち時間」を楽しむツールとしてSNS上で話題となりました。また、海外広告賞「ニューヨークADC」で【Merit(入選)】を受賞しています。※入賞時のリリース [wada\\_release\\_0615\(xj-storage.jp\)](https://wada_release_0615(xj-storage.jp))

### ■ 南部菱刺し

南部菱刺しは、江戸時代に始まったとされる青森県南部地方の技法であり、青森県の伝統工芸三大刺し子の1つです。寒冷な気候で麻しか育たなかった地における、保温と補強のために生み出された生活の知恵で、五戸町では主に前掛け・ズボン・子供の足袋などに施されてきました。

数百種類とも言われる菱刺しの模様は、2・4・6の偶数の目を数えて刺して作られ、綿糸・毛糸などの様々な種類の差し糸を使い、1段1段刺し綴っていきます。仕上がりは横長の菱形の平面で構成され、周辺の自然を表したような色鮮やかな独特の彩りも魅力的です。(参照:VISIT はちのへ <https://visithachinohe.or.jp/>)

以上

#### 《当リリースに関するお問い合わせ先》

和田興産株式会社 経営企画部 広報・IR課

〒650-0023 神戸市中央区栄町通4丁目2番13号

TEL:078-361-1510 MAIL: [ir@wadakohsan.co.jp](mailto:ir@wadakohsan.co.jp) HP: <https://www.wadakohsan.co.jp/>